



北浦和小学校だより

はと広場

平成30年1月9日発行 No. 9

さいたま市立北浦和小学校

TEL 048-831-2463

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、本校の教育活動にご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

今年も、子どもたち一人ひとりの思いや願いをくみ取り、個性を輝かせるために、健康で安全安心な学校づくりを進めてまいります。

保護者、地域の皆様におかれましても、引き続きご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

笑顔があふれる 素敵な1年に

校長 益子 聡

教職に就いて36回目のお正月を迎えました。これまでを振り返ると、私は子どもたちの笑顔にどれだけ救われたかわかりません。どんなに悩みごとがあるときにも、教室に入り子どもたちの笑顔を見たり、廊下や校庭で子どもたちの笑い声を聞いたりすると、気持ちがたちまち楽になります。

教職員同士でも笑顔があるとコミュニケーションがうまくいき、仕事もスムーズになることを実感しています。

◆ 笑う門には 福来たる

「笑う門には福来たる」という諺（ことわざ）があります。

ここでいう〈門〉とは家のことをさして、楽しげな笑顔や笑い声でにこにこしている人の家には、どこからともなく幸運がやってくるものだという事。また、困難な状況にあっても希望をもって頑張っているならば、幸せをもたらすことができるということです。（参考：岩波ことわざ辞典）

〈笑い〉については、古くから「笑いは百薬の長」「笑いに勝る良薬なし」という諺や、「単なる笑顔であっても、私たちには想像できないほどの可能性があるのよ」（マザー・テレサ）、「幸福だから笑うのではない、笑うから幸福なのだ」（アラン『幸福論』／フランス哲学者）という名言もあります。

笑いの一番の効果は、人間関係を円滑にするということだと思いますが、近年は、笑うことや笑顔の素晴らしい効果として ① 痛みを和らげる ② ガンを予防する ③ ストレスを解消し、プラス思考になる ④ 肌をきれいにする ⑤ 仕事や勉強の能率を上げる など、医学、心理学はもとより美容やビジネスなど様々な分野で報告されています。

◆ 幸せをもたらす〈笑い〉のパワー

一方、笑顔を見る側にも脳の活性化などの好影響があるという研究報告もあります。

にこにこ笑顔の絶えない人のところには、自然と人が集まり、それと同時に福も集まってきます。

例えば、赤ちゃんはよく笑います。赤ちゃんは笑うとお母さんや周りの人が喜んでくれて、自分に優しくしてくれることを本能的に知っているからだそうです。

皆さんも、よく笑う友だちやその笑顔を思い浮かべてみてください。何か自分まで楽しく笑顔になってきませんか？

このように、温かい心のこもった笑顔は、相手をほっとさせ、自分の気持ちも落ち着きます。〈笑い〉には、見る人、見られる人に幸せをもたらす、すごいパワーがあるようです。

まだ部屋になじんでいないカレンダーや折り目のない白い紙のままの日記帳を見ると、この1年間、どんな生活が待っているのか、わくわくした気分になってきます。

笑顔がいっぱいでたくさんの笑い声が響き合う、より素敵な北浦和小学校になりますように――。

今日から3学期のスタートです。